

令和7年度 1年 英語科 年間指導計画・評価計画

1. 目指す生徒像

<p>学年末の到達目標 「英語を使ってコミュニケーションを図るために必要な基礎的な音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、簡単な情報や考えを理解したり、相手に伝えたりすることができる。」</p> <p>『知識・技能』 : 英語を用いて短い英文で話したり書いたりし、自分の考えを正確に表現できる知識・技能を身に付ける。 『思考・判断・表現』 : 言語の働きや役割、背景にある文化に対する理解を深め、実際のコミュニケーションの場面において活用できる基礎的な表現を身に付ける。 『主体的に学習に取り組む態度』 : 自分の考えや気持ちなどを積極的に相手に伝えようとしたり、相手の考えなどを理解しようとしたりする。</p>
--

2. 評価方法

観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
主な評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 定期考査 パフォーマンステスト 音読テスト ワークシート 小テスト 	<ul style="list-style-type: none"> 授業観察 パフォーマンステスト 原稿 定期考査 ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> 小テスト 授業観察 パフォーマンステスト ワークシート ワールドクラスルーム

3. 年間指導計画・評価規準

月	単元	時数	学習活動	①	②	③	評価規準（おおむね満足できる B）
4	Let's Be Friends	10	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介 アルファベット（大文字・小文字） 数字・月の名前・曜日 つづりと発音 身の回りの英語 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 相手のあいさつや自己紹介に対して、短い英語や動作などを用いて適切に対応できる。 アルファベットや身の回りにあるものの単語の発音、綴りについての知識を身に付けている。 身近な単語の綴りを見て正しく読むことができる。 数字、月の名前、曜日を発音することができる。
5	Unit 1 Here we go!	13	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好き/嫌いなものを相手に正しく伝える。 I am -, I like -, I can- について、適切に应答したりする。 英語での自己紹介を習得し、適切に運用する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 自分のすること、しないことを、正しく相手に伝え、相手のことを尋ねることができる。 本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。 I am ~, I like ~, I don't like ~, I can ~ の文の構造についての知識を身に付けている。 各語彙の綴りや発音、意味についての知識を身に付けている。 単語や英文を正しく筆記するための知識を身に付けている。
6	Unit 2 School Activities	13	<ul style="list-style-type: none"> 単数と複数概念を理解する。 Are you ~? を用いて尋ねたり、適切に应答したりする。 Do you ~? を用いて相手に尋ねたり、適切に应答したりする。 Can you ~? の文構造や使い方を理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。 つながぎ言葉を使うなどして、相手との対話を発展させようとしている。 単数や複数の違いを理解して、正しく聞き取ったり、読み取ったりすることができる。 Are you ~? Do you ~? Can you ~? を用いた文の構造についての知識を身に付けている。 -s を使い分ける知識を見に付けている。 各語彙の綴りや発音、意味についての知識を身に付けている。

月	単元	時数	学習活動	①	②	③	評価規準（おおむね満足できる B）
6			<ul style="list-style-type: none"> 文を用いて、指示する言い方を身に付ける。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 場面や状況を考えて、指示を適切にすることができる。また、指示内容を正確に聞き取ることが出来る。 指示する言い方についての知識を身に付けている。
7	Unit3 Enjoy the summer	13	<ul style="list-style-type: none"> 動名詞、不定詞の文の構造を理解し、運用する。 一般動詞と be 動詞の違いを理解する。 What do you do ? の文の構造を理解し、相手に尋ねたり適切に応答したりする。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。 自己紹介で多くのことを相手に伝えようと努めている。 be 動詞を用いた文の構造についての知識を身に付けている。 be 動詞と一般動詞の使い方の違いを理解している。 What do you ~ ? の文構造を理解している。 動名詞、不定詞の表現を理解している。
	Let' s Read1 What Am I?	2	<ul style="list-style-type: none"> 説明文から、クイズの解答に必要な情報を読み取ることができる。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> I can ~. / I cannot ~. / I like ~. / I don' t like ~. などの表現を使って、What am I? クイズを考えることができる。
9	Unit 4 Our New Friend	13	<ul style="list-style-type: none"> 初対面同士の紹介やあいさつ、出身地などについて尋ねたり、答えたりする。 be 動詞 is の用法や、疑問詞 what を用いた文の文構造を理解し、運用する。 代名詞 he, she, it の用法について理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。 This is ~. の表現を用い、人を紹介することができる。 状況に応じて、身近な物について尋ねることができる。 This is ~. / He' s ~. / Is that ~? — Yes, it is. / No, it isn' t. の文の構造、3 人称単数の代名詞 (he, she, it) の用法、What' s ~? — It' s a ~. の文の構造についての知識を身に付けている。
			<ul style="list-style-type: none"> 友達の紹介をする。 ペア、グループで友達紹介のクイズをする。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> Who , He , That' s を用いて、友達の紹介をすることができる。 Is he ~? を用いて、クイズに答えることができる。
	Unit 5 Hi! Davis!	13	<ul style="list-style-type: none"> 疑問詞 where, when を用いた文の構造を理解する。またそれを使って会話をする。 命令文の使い方を理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。 チャットのやり取りから、必要な情報を読み取ることができる。

10	Daily Life 落とし物	2	Where , when を用いて、ペアで会話する。	○	○	○	・Where ,when を用いて、ペアで積極的に会話できる。
	Active Grammar 代名詞	2	Whose を用いて、ペアで会話する。 ・人称代名詞、指示代名詞を覚える。	○	○	○	・Whose を用いて、ペアで会話できる。 ・人称代名詞、指示代名詞を覚えて使うことができる。
	Unit 6 Cheer Up ,Tina	10	・一般動詞の 3 単現を含む文の構造を理解する。 ・疑問詞を用いた文の構造を理解する。またそれを使って会話をする。 ・人称代名詞 he/she の使い方を理解する。 ・Does he/she～? を用いて尋ねたり、適切に回答したりする。 ・幸せや悲しいなどの感情を表す語を用いて物や人を描写する。 ・身近な人を英語で紹介する。 ・紹介したい人についてまとまりのある短い文章を書く。 ・書いた原稿を元にスピーチをする。	○	○	○	・本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。 ・3 単現の-s/-es を用いて、発音や抑揚に留意し、正しく話すことができる。 ・第 3 者について尋ねたり「誰」なのか「どういう人」なのかを尋ねたり、応答することができる。 ・英語を聞いて使われている語を聞き取り、またその英文の意味を理解することができる。 ・形容詞の語法を正しく理解することができる。
				○	○	○	・文のつながりや構成に留意して、必要な分量でまとまりのある紹介文を書くことができる。 ・人を紹介する文を書く際に、よく使われる表現についての知識を身に付けている。 ・原稿を棒読みすることなく、気持ちを込めて発表することができる。 ・本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。 ・人称代名詞が何を指すかを読み取り、正しく内容を理解することができる。 ・身近な人について発表することができる。
11	Active Grammar 3 人称単数現在形	2	・be 動詞、一般動詞の 3 人称単数現在形について理解する。	○	○	○	・be 動詞、一般動詞の 3 人称単数現在形について理解することができる。
	Daily life 注文	2	・買い物や注文のやりとりをする。	○	○	○	・日常生活を表す表現を話したり書いたりすることができる。 ・日常生活を表す表現を聞いたり読んだりして、内容を理解することができる。 ・店頭で買い物や注文することができる。
	World Tour1 世界の時刻	2	・「時」に関して、相手に尋ねたり、応答したりする。	○	○	○	・本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。 ・What time を用いた文の構造についての知識を身に付けている。
11	Active Grammar 疑問詞	2	・疑問詞を用いた文の文構造を理解する。	○	○	○	・疑問詞を理解することができる。

12	Unit 7 The New Year in Japan	13	<ul style="list-style-type: none"> 過去形を用いて、尋ねたり答えたりする。 規則動詞、不規則動詞を理解する。 日本の行事の説明文を聞き取ったり、読み取ったりする。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 過去形を用いた文の構造についての知識を身に付けている。 過去形の疑問文、否定文を理解している。 季節や月と関連させながら、日本の風物と学校・地域の行事について相手によく分かるように伝えようとしている。 本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。
1	Unit 8 Getting Ready for the Party	13	<ul style="list-style-type: none"> 現在進行形を用いて今何をしているのかを表現する。 現在進行形や疑問詞 what を用いて尋ねたり、応答したりする。 現在進行形と疑問詞 what を用いた文の構造を理解する。 一般動詞の過去形を用いて自分のことを表現したり、相手に尋ねたり、適切に応答する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 動詞の ing の形に注意して正しく書くことができる。 電話でよく用いられる特有の表現についての知識を身に付けている。 現在進行形の文の構造について知識を身に付けている。 疑問詞 what を用いた文の構造についての知識を身に付けている。 物の見方は地域により様々な捉え方があるということを知り、異文化理解を深める。 例文の会話がすらすら言えるようになるまで繰り返し練習している。 本文を聞いたり読んだりして、内容を正しく理解することができる。 昨日の行動などについて正しく話したり、尋ねたり、応答したりすることができる。 過去に行ったことを正しい英文で書くことが出来る。 一般動詞の過去形の語の変化についての知識を身に付けている。 一般動詞の過去形を使った文の構造についての知識を身に付けている。
2	World Tour 2	2	<ul style="list-style-type: none"> 世界の中学生の1日を知る。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の動画を見ておおまかな内容をとらえることができる。
	Active Grammar 現在進行形	2	<ul style="list-style-type: none"> 現在進行形について、まとめる。 英語のリスニングを理解する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 現在進行形について、理解することができる。 リスニングを通して英語の内容を理解することができる。
	Let's Read 2 The Lion and the Mouse	5	<ul style="list-style-type: none"> 110語程度の物語を読んで、概要を把握する。 物語を読むことを通して、展開を予想しながら読む習慣を身に付ける。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> これまでに学んだ語句や表現、文法などの知識を活用して、物語の内容を正しく読み取ることが出来る。 分からないところがあっても工夫して読み続けている。 状況や場面を理解して、物語の内容が表現されるように音読できる。 文中に出てくる様々な文の構造についての知識を身に付けている。
3	You can do it! 学校行事の紹介をしよう	3	<ul style="list-style-type: none"> 学校行事の原稿を書く。 書いた原稿をもとに、聞き手にわかりやすいように、写真の見せ方などを工夫してスピーチをする。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 分からない場合は言い換えたり質問したりするなどして伝えたいことを書こうとしている。 学校行事について既習の語句や表現、文法を用いて正しく書くことが出来る。 構成を意識しながら発表に必要な分量の英文を書くことが出来る。
	Let's talk!	3	<ul style="list-style-type: none"> 英語の質問に答える。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 英語の質問に英語で答えることができる。